



Since 1972.2.24

帯広西ロータリークラブ

# 会報

THE ROTARY CLUB OF OBIHIRO WEST  
Weekly Report

<http://www.tokachi.co.jp/wrotary/>



# 1

2008, JANUARY

第1794回例会

平成21年1月15日



2009年1月

ロータリー理解推進月間

会 長	越智 孝佳	広報委員長	久保 且佳
副 会 長	太田 万也	広報副委員長	堂山 啓太
副 会 長	神田 龍一	委 員	杉田 吉弘
幹 事	石原 英樹	委 員	安原 明彦
会 計	高田 晃一	委 員	飯田 正行
S A A	佐々木和彦	委 員	横田 幸宏
		委 員	上垣香世子

エコカップの回収に  
協力して下さい

世界の子どもたちにワクチンを届けよう!



## ■会長報告

会長 越智 孝佳



皆さん、こんにちは。会長報告を申し上げます。  
来週火曜日、1月20日にいよいよオバマ米新大統領の就任式があります。現在の世界不況発信地のアメリカにどのような影響をもたらせるか注目したいところではあります。

話は変わりますが、今年は「丑年」です。「丑」という字は、中国古代の伝説的帝王の黄帝が初めて暦を作ったという「漢書律歴志」によりますと、「曲がる」「ねじる」を意味していて、目が出掛かってはいるが、まだ曲がっていて地上に出ていない状態、または伸びきれずにいる状態を表す意味があるそうです。来年の干支は「寅」という事で、文字の意味合いは草木が伸び始める状態を表すといわれているそうです。その論でいきますと、今年一年間は、来年きちんと芽吹くために、いかに地中で成長しておくか、という事が重要になりそうです。また、目標実現のための秘訣として、限られた期限というものが人間の力を目一杯引き出す装置だという話があります。限られた時間を意識し、守る事で能力が鍛えられるということです。仕事にもロータリーにも、同じように考えられると思います。

ロータリーの今年度につきましても、残り半分でございます。限られた期限の中で、やるべき事をやり、来年そしてその先に向かって、しっかりと地中に根を成長させていければと考えております。会員の皆様には、尚一層のご理解と、ご協力をお願い致します。

以上で会長報告といたします。ありがとうございました。

## たいまつ宣言

この「たいまつ宣言」は創立30周年にあたり、西ロータリークラブの創立の心を知るところから発し、我々が未来へ向けての道標とするものである。たいまつのように我々の行く道を照らし、明るい未来へと導くものである。

- 1.我々は 垣根のない交流を目指し 友情の輪を拡げる
- 1.我々は 他に依存することなく 自らを発する
- 1.我々は 常に変革をもって 行動する
- 1.我々は 自己の研鑽の為に 真の奉仕を実践する
- 1.我々は 生涯現役であり 活動に引退はない

## ■出席状況報告

月/日	12/4	12/18	12/25
例 会	1790回	1791回	1792回
総会員数	73名	73名	73名
計算に用いる 出席数	66名	66名	66名
ホームクラブ出席	50名	50名	48名
メールアップ参加	11名	10名	12名
欠 席 者	5名	6名	6名
出 席 率	92.4%	90.9%	90.9%

## ■ニコニコ献金

1月15日 4,000円 累計 239,000円

## ■今月の主な行事

- 1月 1日 祭日(休会)
- 8日 夜間新年交礼会 誕生・結婚祝
- 15日
- 22日
- 29日 夜間例会



例会日/木曜日 12時30分~13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)  
 創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

点鐘  
開会宣言

ロータリーソング（奉仕の理想）

（会食）

会長報告

会務報告

①帯広北RC、夜間移動例会開催のご案内

（情報集会）

日時 平成21年1月16日（金）

午後6時30分

場所 金時

②帯広北RC、創立50周年記念式典開催のご案内

日時 平成21年2月11日（水）

登録 午後2時00分～2時30分

記念式典 午後2時30分～3時50分

記念公演 午後4時00分～4時40分

祝賀会 午後5時00分～6時30分

場所 記念式典・記念公演

：帯広市民文化ホール（小ホール）

祝賀会：ホテル日航ノースランド帯広

③帯広RC、2月11日（水）祭日休会と致します。

④帯広西RC、2月19日（木）は休会と致します。

⑤帯広SRC・茅室RC・音更RC合同例会開催のご案内

日時 平成21年2月18日（木）

例会 12：00～12：30

講演 12：40～13：30（50分）

例会終了 13：40

場所 ホテル日航ノースランド帯広

講師名 取美和様

テーマ 「母子感染したエイズ孤児の支援活動について」

・帯広西RC、2月12日（木）の繰下げ例会と致します。

・帯広南RC、2月16日（月）の繰下げ例会と致します。

・帯広東RC、2月17日（火）の繰下げ例会と致します。

・帯広北RC、2月20日（金）の繰上げ例会と致します。

⑥第2500地区第6分区分【IM】開催のご案内

日時 平成21年3月8日（日）12：30～18：50

（プログラム概要）

1. 登録受付 12：30～13：00

2. 開会式 13：00～13：30

3. 講演ならびにフォーラム 13：30～16：45

・2006-08RI理事 渡辺好政様

・RI第2500地区パストガバナー 道下俊一様

4. 閉会式 16：45～17：00

5. 懇親会 17：15～18：50

場所 ホテル日航ノースランド帯広

ガバナーノミニ報告

柴田和明ガバナーノミニ

みなさん、明けましておめでとうございます。そろそろ、いろいろと準備をして行かなければならない時期にきております。私ひとつ安心したことは、事務局が河合先生のご理解を頂きお借りすることが出来ました、小室代表幹事にご苦勞をかけお礼申しあげます。

先般、釧路に三日間おまして、ガバナーにお会いしまして、今後2500地区の課題として「どうあるべきか？」という事が一部問われているという事でした。また、RIの流れの中でも変化があるようで「グローバル」ということがでてきており、各国の文化や民族の違いの中でロータリーの精神を一本にしまわって行くというのは中々難しい事ということです。

さて、2月7・8日に旭川で次年度のガバナー補佐会議があります、私と茨木ガバナー補佐と行って参ります、このあたりから山本年度の特徴が出てくるのではないかと思います。

茨木さんとスクラムを組んで、小室代表幹事を中心に議論しながら目標に向かってがんばって行きたいと思っております、どうかよろしくお願ひ申し上げます。

ありがとうございました。



越智孝佳会長

佐々木和彦SAA

越智孝佳会長

石原英樹幹事

ニコニコ献金

親睦活動委員会 八代信弘委員

柴田和明会員 先週、釧路の会議に出席して参りました。

小島清司会員 今日1月15日は結婚記念日です。妻と食事に行く予定です。お祝いありがとうございました。



出席報告

出席委員会 内海仁司委員長

12月末会員数73名 女性会員数2名 12月平均出席率91.4%

プログラム

職業奉仕委員会

「職業奉仕NewYearアラカルト」

鈴木亨会員

ロータリーの真髄は「親睦と奉仕」「友情と奉仕」と言われます。私の場合はどうでしょう、残念ながら奉仕の実感がありません。ロータリーの真髄である奉仕の実感がないと言うことは大横綱双葉山の言葉、「われ未だ木鶏たりえず」ではないけれど「われ未だロータリアンたりえず」と言うことです。その職業奉仕について「知らずに受けている、知らずにしている」そんな奉仕があるのではないかと私なりの勝手な解釈をしています。



昭和52年、35歳の時に今の会社をやれと言われて、30年を越しました。全くのゼロから始めたので、創業期は大変でした。いろいろなことがありました。その間、自分ひとりで頑張ってきたわけではなく、実は競争相手でもある同業の先輩にはいろいろとお世話になっているということ、最近、つくづく思うことです。

石原会員のお父さん、石原正光さん。若林会員のお父さん、若林優さん。前会員石原勉さん（石原会員の叔父さん）には、本当にお世話になりました。そのほかにも地元の同業の方、三菱の仲間達、多くの先輩に教えられてきました。

共通するのは、先輩夫々に独特な可愛がり方があって、本当に可愛がっていただいております。これは立派な職業奉仕だと思います。私は長年、職業奉仕を受けてきたわけです。

忘れられないことのひとつに、若林さん、石原さんにこんな事を言われたことがあります。「鈴木くん、そろそろ雑巾がけをしないさい」言い換えれば、業界のための仕事をしないさいということです。この言葉でそれからの私が変わりました。いろいろな仕事をさせられました、いつも怖い先輩が見ているわけですから、手を抜くことができない。しかし、結果として、大いに勉強になった。いい経験をさせていただいた。今になって思うことは、本当にありがたいな、ということです。

申し上げたいのは、自分から発する職業奉仕ばかりではなく、自分が受ける職業奉仕があるのではないかと、ということです。それを感じ取ることも必要ではないだろうか。自分が職業奉仕を受けているんだと思えば、いつか自分もそれができるのではないだろうか。

学生時代に日本テレビの深夜のトイレでスーパースター長島選手にばったり会ったことがあります。その日の試合でホームランを打ちましたので、思い切って「ナイスホームラン」と声をかけました。すると、トイレの真ん中で、身振り手振りでもホームランの解説してくれた。もういっぺんに大ファンになってしまいました。長島選手の登場で日本のプロ野球が確立した、と言われるけど、ファンに夢を与えるプレーばかりではなく、こんな一面もあるからでしょう。まさに、エンターテインメントとしての、プロの職業奉仕だと思います。

今年2009年は、29（福）の真ん中に二重丸という年です。きつといい1年になるんじゃないでしょうか。大好きな寅さんの映画「男はつらいよ」の中の台詞です。「人間はなんのために生きているのかな」という問いに

「何て言うかな、ほら、あ～生まれて来てよかったなと思うことが何べんかあるだろう。そのために人間生きてんじゃないか？」

そんな一瞬を作り、思えるような今年にして参りましょう。それがきつと職業奉仕にも繋がっていくことと思っております。

開会宣言

佐々木和彦SAA

点鐘

越智孝佳会長